

様式第 3

会 議 録

会 議 名	令和 2 年度第 1 回野田市行政改革推進委員会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	令和元年度野田市行政改革大綱実施計画の取組状況 について(公開)
日 時	令和 2 年 8 月 7 日 (金) 午後 2 時から午後 3 時まで
場 所	市役所高層棟 8 階 大会議室
出席者氏名	会 長 山本和也 副会長 谷田貝しづ子 委 員 岡安誠人、小松栄、染谷よし江、原智宏、松 本純子、横川しげ子 事務局 鈴木有(市長)、今村繁(副市長)、佐藤裕 (教育長)、斉藤弘美(水道事業管理者)、 宮前雅明(建設局長)、上原正夫(市政推進 室長)、佐賀忠(市政推進室参事監)、中沢 哲夫(企画財政部長)、宮澤一弥(総務部長)、 牛島修二(市民生活部長)、宇田川克巳(自然経済 推進部長)、柏倉一浩(環境部長)、坂齊和実(土 木部長)、直井誠(保健福祉部長)、平野紀幸(児 童家庭部長)、山下敏也(教育次長兼生涯学習部 長)、船橋高志(学校教育部長)、海老原孝雄(商 工観光課長)、大久保貞則(総務部次長兼総務課 長)、小澤弘雅(行政管理課長)、岩澤正之(行 政管理課長補佐)、宮山誠(行政管理課長補佐)、 平出知之(行政管理課事務管理係長)、島津奈身 (行政管理課事務管理係主任主事)
欠席委員氏名	大澤一秋、関寛之
傍 聴 者	無し
議 事	第 1 回野田市行政改革推進委員会の会議結果(概要) は、次のとおりである。
行政管理課長補佐	令和 2 年 8 月 7 日午後 2 時、開会を宣言し、会議の 成立について報告した。会議の公開及び傍聴並びに会

	議録及び会議資料の公開について説明した。
	会議録作成のため録音機を使用することについて了解を得た。
	市長の挨拶を求める。
市長	<挨拶>
行政管理課長補佐	委嘱後、初めての委員会開催であるため、委員の紹介を行い、市の出席者並びに事務局の職員を紹介した。議事に当たり会長の選出を行うため、仮議長を市長に依頼する。
市長（仮議長）	野田市行政改革推進委員会設置条例第5条第2項の規定に基づき、委員の互選により会長を選出するため、委員の意見を伺う。
小松委員	山本委員を推薦する。
	<異議無しの声>
市長（仮議長）	山本委員に会長を決定し、仮議長を降る。
行政管理課長補佐	山本会長に挨拶を求める。
山本会長	<挨拶>
行政管理課長補佐	議事進行を山本会長に依頼する。
山本会長	野田市行政改革推進委員会設置条例第5条第2項の規定に基づき、委員の互選により副会長を選出するため、委員の意見を伺う。
小松委員	谷田貝委員を推薦する。
	<異議無しの声>
山本会長	谷田貝委員に副会長を決定し、挨拶を求める。
谷田貝副会長	<挨拶>
	議題 令和元年度野田市行政改革大綱実施計画の取組状況について（公開）
山本会長	令和元年度野田市行政改革大綱実施計画の取組状況について事務局の説明を求めた。
行政管理課長	<資料に基づき、令和元年度野田市行政改革大綱実施計画の取組状況について説明>
岡安委員	2点質問したい。
	まず、総括表3ページの愛宕西駅前線北側商業地売却を推進するために「野田市愛宕駅前へのホテルの誘致に関する条例」を制定したとあるが、市としてホテルの誘致に重心を置いて取り組んでいくのか。

	<p>次に、総括表4ページの郷土博物館及び市民会館について、前指定管理者の指定がなくなったことは非常に残念に思っている。その後、野田業務サービス株式会社が指定管理者として業務を引き継いでいるとのことだが、現在はどのような雰囲気で行っているのか。</p>
商工観光課長	<p>1点目の質問について回答する。</p> <p>制定した条例では、ホテル建設に当たって支援する内容のものになっている。しかし、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、ホテル業界が全国的に打撃を受けており、新規の建設に積極的ではない状況が見受けられている。本来は公募を行い、誘致を促進させるべきではあるが、公募の時期については今後の経済状況を鑑みて判断していきたいと考えている。</p>
副市長	<p>ホテルを是非誘致したいということで条例を制定した。市としては、できるだけ支援を行うこととしているが、新型コロナウイルス感染症の影響により経済状況を鑑みて判断していくこととしている。現在は事業者からの問合せがなくなっている状態である。今後、事業者からの問合せが何件かあるようであれば公募してみる価値はあると思われるので、全体的な経済状況が良くならなくても引き合いが来るようであれば公募に踏み切りたいと考えている。</p>
岡安委員	<p>土地開発公社の立場としても、この商業地は課題になっているので、できるだけ早く誘致を実現したい。</p> <p>事業者を支援したいということは、価格や固定資産税を大幅に下げたり、水道料金を無料にしたりすることなのか。</p>
副市長	<p>鑑定評価との兼ね合いがあるので、価格を大幅に下げるとは難しいと思う。</p>
総務部長	<p>2点目の質問について回答する。</p> <p>野田業務サービス株式会社は、以前から学校給食業務を行っていたが、郷土博物館及び市民会館の指定管理者となるに当たって、郷土博物館及び市民会館に特化した第二事業部を設立した。その第二事業部長は、生涯学習部長経験者が派遣されている。また、前指定</p>

	<p>管理者の現場で携わっていた学芸員をそのまま移管しているため、以前と変わらず良い雰囲気であると思う。新型コロナウイルス感染症の関係で開館等が思うようにいっていない状況ではあるが、雰囲気は従前どおりである。</p>
<p>原 委 員</p>	<p>ホテルを誘致する目的を教えてください。また、どのような顧客層を見込んでいるのか。これらの見込みがないと、ホテルの誘致自体が少し厳しいのではないかと思う。</p>
<p>副 市 長</p>	<p>ホテルの種類についてはビジネスホテルを考えている。現在、市には大人数を収容できるホテルが少ない。工業団地に出張に来ている人や、武神館道場に来る外国人が多いが、柏市に宿泊していることが多いのが現状である。100室を超えるホテルであれば、それなりの需要はあると考えている。ビジネス関係あるいは外国人からの需要はあると考えている。</p>
<p>原 委 員</p>	<p>外国人も見込んでいるとのことだが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで続くかわからない状態であるので、その見通しは少し甘いように感じる。</p>
<p>副 市 長</p>	<p>条例を制定したが、今は公募できる状況にはないと思っている。新型コロナウイルス感染症の影響により、海外から来日できないので、武神館道場へも来られない状況である。これらが改善することが最高の条件ではあるが、既に条例を制定しているので、ホテル事業者からの問合せが何件かあるようであれば、市場調査等の下調べもしていることと思われるので公募に踏み切ることを考えている。</p>
<p>原 委 員</p>	<p>現時点で誘致をするのは無謀だと思っているので当然できないが、具体的な引き合いがあったときには公募を考えていきたい。</p> <p>この悪い経済状況では真つ当なことであるが、いつまで続くか見通しが立たない状態で、仮に10年経っても土地が空いているようであれば、駅前の土地であるため市のイメージに関わってくると思う。そこで、期限を設けるべきではないかと思う。</p>

副市長	期限を設けることは経済状況との関係でも少し難しいと思う。引き合いがないような状況が続くようであれば、支援の条件を考えなければならない。
山本会長	本日欠席している大澤委員から意見書が提出されていることについて事務局の説明を求めた。
行政管理課長	<大澤委員からの意見書について説明>
山本会長	令和元年度野田市行政改革大綱実施計画の取組状況について事務局の説明を了承することで良いか問う。
	<異議無し>
山本会長	その他、連絡事項の有無を事務局に問う。
行政管理課長	<今後の予定をお知らせする>
山本会長	午後3時、閉会を宣言した。
	以上